

TOPICS

～ 「おち辰哉」の活動内容をご紹介 ～
活動速報はホームページをご覧ください。



▲HPはこちら



◀ 全国原子力発電所立地議会サミット (10/31)

東京（品川）で開催された全国の原子力発電所が立地している議会議員が一堂に会するサミットに参加。

小グループに分かれての分科会では、それぞれの地域の課題や先進事例などについて、意見交換することができました。

▶ ティラノサウルスレースin阿漕ヶ浦 (11/23)

アメリカで発祥し、全国各地のイベントなどで開催されているティラノサウルスの着ぐるみを着て競争するレースが、「1～MOのまつり」と同じ会場で開催されました。

私も急ぎょ、出走することになりましたが、あえなく予選敗退となりました。



VOICE

～ リレーで綴る村民の声 ～

東海村に引っ越してきて2年が経ちますが、住民の温かさや楽しいイベント、子育てしやすい環境であることを実感・感謝して過ごしております。

一方、線状降水帯発生時の冠水対策、ひび割れが目立つ老朽化した道路の補修などへの対応にはまだ不安がありますので、おち議員には、より一層東海村を盛り上げていながら、災害に強いまちづくりに尽力していただければと思います。



西村 謙太郎さん（舟石川駅東在住）



編集後記

衆議院の解散総選挙が終わり、与野党のバランスが大きく変化したことから、国会の景色が一変した。

補正予算ひとつを通すことですら、政府与党は野党各党との交渉を余儀なくされ、物事を前に進めるプロセスが今まで以上に「見える化」されるようになった。まさに、有権者の1票が政治のあり方を変えた結果である。

政治や行政を「自分ごと」として受け止め、興味・関心を持つ有権者が増えれば、官僚や政治家もまた有権者の方を向いた政治を行うようになる。

地方行政もしかり。本年は茨城県知事選挙と東海村長選挙が実施される年である。

※年賀状の送付は公職選挙法により規制されています。本紙にて新年のご挨拶とさせていただきます。

パワハラ・解雇・雇止め・賃金未払い…
仕事のことで悩んだら相談しよう!
なんでも **無料**
労働相談
0120-154-052
いこうよ れんごうに
連合茨城

わかば通信

おち辰哉

東海村議会議員

第68号
2025年冬発行

発行人：おち辰哉後援会
日立市幸町2-13-6
(日立製作所労働組合 日立国分支部内)
TEL 0294(26)0183
FAX 0294(26)0186

新年を健やかに迎えのことと存じます。
昨年は皆さまのお力添えのおかげで、充実した議会活動が展開できましたことに、改めて感謝申し上げます。

迎えた2025年は「東海村発足70周年」の節目を迎える年です。住民の皆さまと一緒に、これまで先人たちが築いてきた村の歴史を振り返りつつ、明るい未来が展望できるような1年にしたいと思います。



越智辰哉

NEWS

～ 東海村行政の身近なニュースをお伝えします ～



「あいのりくん」AI配車システムを導入

デマンドタクシー「あいのりくん」は、年明け1月6日(月)から人工知能(AI)による配車システムを導入しました。

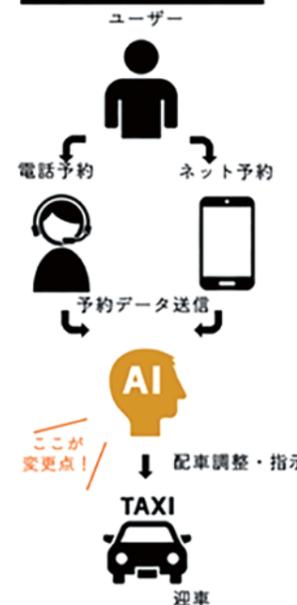
これまで、電話予約を受けたオペレーター(人間)が行っていたタクシーの経路・所要時間・乗り合わせの計算や配車指示などを人工知能(AI)が行います。

これにより、予約待ち時間の短縮や予約の365日・24時間受付(アプリに限る)、今すぐの乗車予約など、デマンドタクシーがよりご利用しやすくなります。

なお、オペレーターによる電話予約の受付は、引き続き実施されるのとこと、デマンドタクシーの機能性を高め「住民の足」としてより多くの方が利用できるシステムになることを期待します。

- 運行日 月～土曜日(日曜・祝日、年末年始除く)
- 運行時間 8:00～17:00(土曜は16:00まで)
- 利用方法 電話、予約アプリ、LINE
- 予約受付 3日前から利用直前まで
電話は7:30～16:45(土曜は15:45まで)
アプリ・LINEは24時間受付
- 利用料金 1回300円/人

予約・配車フロー



総合体育館の空調設備 設計費など補正予算を可決

令和6年12月定例会を12月2日から19日までの会期で開きました。

今議会では、総合体育館に空調設備を設置するための設計費などの補正予算ほか全13件の議案が提出されましたが、慎重審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

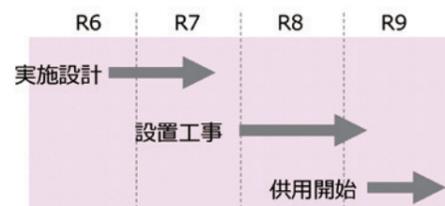
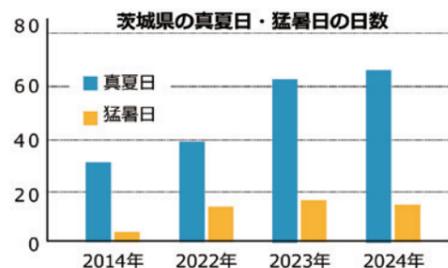


茨城県における年間の真夏日・猛暑日の日数は10年前の2倍超となっており、屋内競技についても活動中の熱中症を回避し、快適にスポーツを行うための環境の構築が必要となっています。

私も、令和3年12月議会の一般質問において、近隣の自治体では少なくとも1施設に体育館への空調設備が設置されている状況であることから、早期の整備を求めていました。

これらを踏まえ、総合体育館のメインコート、サブコート、柔剣道場、エントランスホールに空調設備を新設する方針が示され、関連する補正予算が可決。今年度から実施設計に入り、令和9年度の夏季までの供用開始をめざす工程が示されました。

今後は、計画どおり設置工事が進んでいくのか、状況を確認していきます。



新年度の予算に関する要望書を提出



日常活動をともにする会派「新政とうかい」。新たに宮本翔太議員(1期目)がメンバーとして加わり、全12名で来年度の予算および村政に関する要望書を山田村長に提出しました。

子育て世帯に対して学校給食の無償化を含む負担軽減策の実施、主要幹線道路における朝夕の渋滞解消に向けた新たな都市計画の策定など、計7項目について要望しました。



越智議員の 一般質問

一般質問とは・・・

住民を代表し、村政全般について村長など執行機関の考えや方針を問い質すものです。



▲録画中継はこちらから

原子力災害時における 情報発信は村が主体的に

→ 情報発信のあり方について検討・整理する

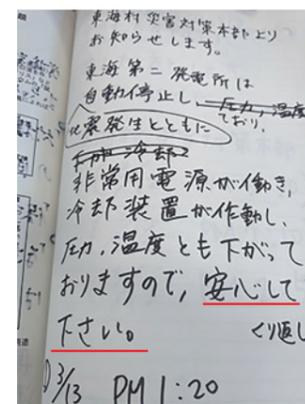
Q. 原子力事故発生時に適切な避難行動を促すためには、とりわけ「即時避難」に至る前段階での施設の状況や住民が取るべき行動の住民広報が重要である。現状どうなっているか。

A. 原子力施設の状況に応じて「警戒事態」「施設敷地緊急事態」「全面緊急事態」のいずれの区分に該当するか、また地域の空間放射線量がOIL^{*}の基準値に該当するかを国が判断し、関係自治体へ避難や屋内退避等の指示・要請が行われることから、村では国の指示・要請を踏まえ、あらゆる媒体を活用した上で準備段階も含めた段階的な広報を行うこととしている。
※ 介入レベル(Operational Intervention Level: OIL)

Q. 東日本大震災の記録・経験からも明らかのように、とりわけ「即時避難」に至る前段階では、国からの指示を待たずとも村として主体的に正確かつ速やかな情報発信が必要だと考えるが見解は。

A. 緊急事態区分ごとに通報する様式が定められていることから、村は事業者からの通報時に容易に施設の状況を把握することができると考えている。

村民に原子力施設の状況を広報するために村が独自に広報を行うことが重要であることは、議員ご指摘のとおりであり、いかにして分かりやすく広報できるかなど、情報発信のあり方・手法について、今後検討・整理していきたい。



震災当時の防災無線で放送した手書きの原稿。発電所の状況だけでなく、住民に対して「安心して下さい」というメッセージを村が発信していた記録が残っている。

気軽に足を運べるコミセンとすべき

→ 気軽に来館いただくための取り組みを進める

Q. コミュニティセンターは「貸館施設」であり事前予約を基本とするが、一方で住民がより気軽に足を運べる施設、住民にとってより身近な施設とすべきだが、村の見解は。

A. コミュニティセンターの設置目的である地域住民の交流や地域活動の推進を図る観点から、住民の方に気軽に来館していただき、ご利用していただくことは重要であると考えている。

今後は、コミセンをご利用してこなかった方も気軽に足を運んでいただくための取り組みを進めていきたい。



※村ホームページより引用

Q. アイヴィル1階のフリースペースのようにコミセンのロビーに子どもたちが学習や読書、ゲームなどができるようなレイアウトに変更する。あるいは、コミセンの和室やホールを子育て世帯に限定して、予約フリーで月1回程度開放するなど、こうした取り組みを実施してはどうか。

A. いずれの具体案も、これまでコミセン利用の機会が無かった方々にも気軽に足を運んでいただける有効な取り組みであり「子どもの居場所づくり」や「子育て支援」にもつながるものである。

また、運用上の改善で可能な取り組みでもあることから、今後、施設ごとの予約状況や利用形態、施設形状といった特性を踏まえながら、取り組んでいきたい。